



証券取引所を取り巻く環境変化

2002年10月9日

株式会社 東京証券取引所
代表取締役専務 吉野貞雄

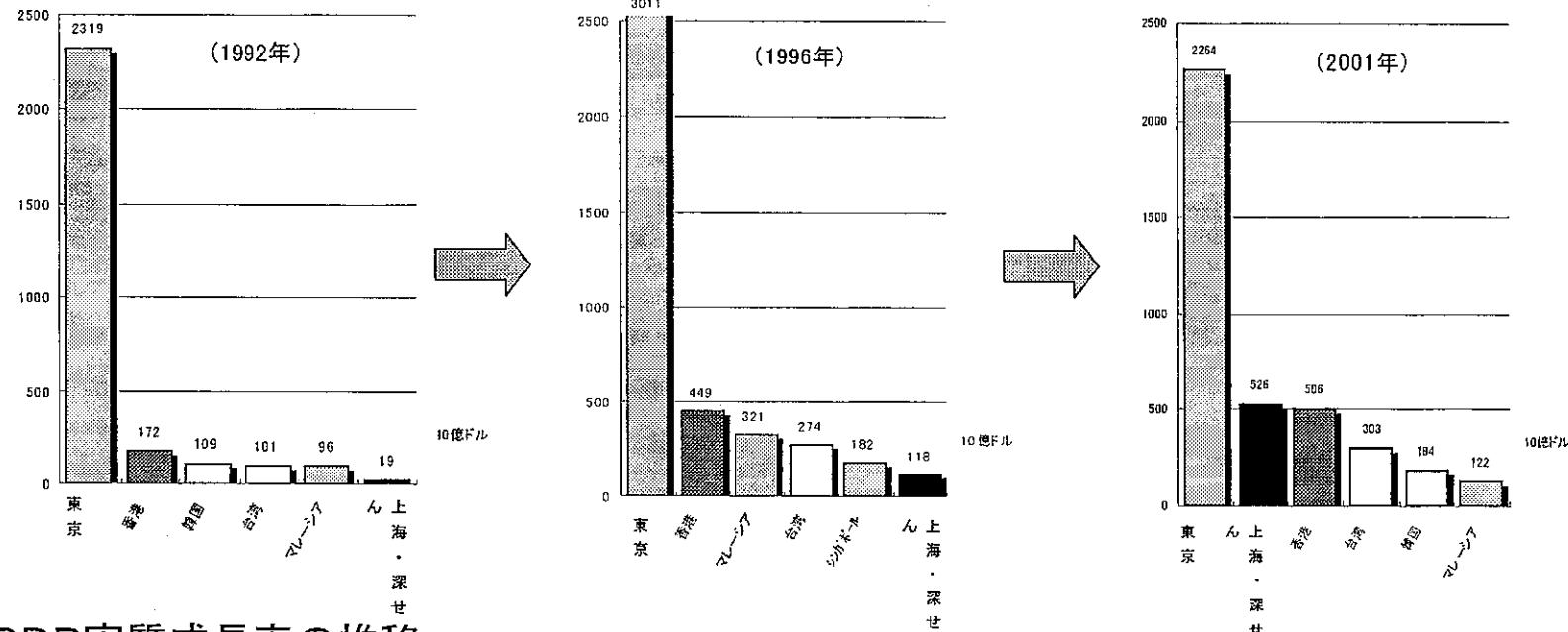


ヨーロッパの動向

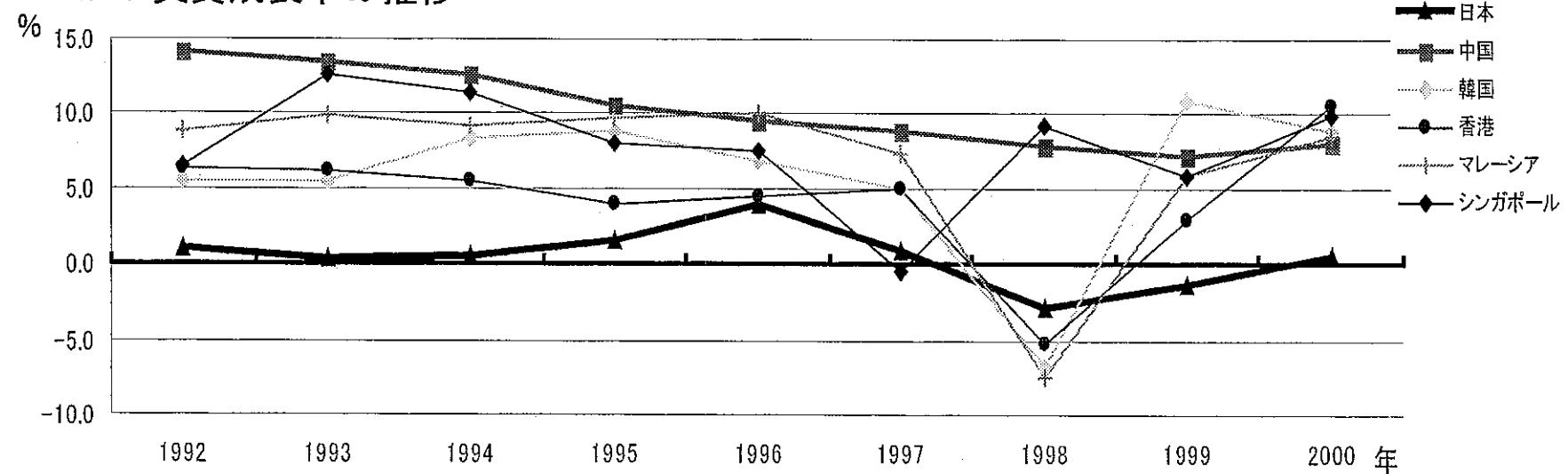
年月	取引所関連	EU関連
1993.11		マーストリヒト条約発効・EU発足(参加12ヶ国)
1995.03		シェンゲン協定発効(人的移動の自由化、参加7ヶ国)
1995.10	欧州証券取引所連合が共通上場市場(EUROLIST)を創設	
1996.11	欧州店頭株式市場(EASDAQ)設立	
1999.01		通貨統合ユーロが決済通貨としてスタート(参加11ヶ国)
1999.07	ストックホルム証取とOMストックホルムが合併しOMストックホルム取引所設立	
2000.03	パリ、アムステルダム、ブリュッセルの各取引所が持株会社「Euronext」の設立を合意	
2000.05	LSEとドイツ取引所の合併構想「iX」発表	
2000.07	LSE、カザノブ証券の仲介による株式の売買を開始	
2000.08	OMグループによるLSEのTOB(失敗)	
2000.09	パリ、アムステルダム、ブリュッセルを傘下とする持株会社「Euronext」設立 LSEとドイツ取引所、「iX」構想を白紙撤回	
2001.02	ドイツ取引所が株式を自市場に上場	
2001.07	LSEが株式を自市場に上場 Euronextが株式を自市場に上場	
2001.10	LIFFEに対してLSE(9月)、Euronext、ドイツ取引所が買収オファー	
2001.11	EuronextがLIFFEを買収	
2002.01	Euronextがリスボン取引所を買収	ユーロ紙幣・硬貨の流通開始
2002.03	Euronext、市場関連情報サービスの拡充のためフランスの有力ベンダーと合弁会社設立	
2002.06	ドイツ取引所のクリアストリームの買収を英国公正取引庁が認可	
	ドイツ取引所、第三者割当増資で4億ユーロを調達	
2002.07	イギリスの決済機関クレストとEuronextグループの決済機関ユーロクリアが合併を発表	ユーロが参加国の単独の法定通貨化

アジアの証券市場

1. 株式時価総額の推移



2. GDP実質成長率の推移



主なクロス・メンバーシップ、クロスボーダー端末設置

